

第1回定例研究発表会

発表者/論題

大松 久規（禅研究所研究員）/『釈禅波羅蜜次第法門』「治病患」について

若山 悠光（博士後期課程三年）/『別本心不可得』の課題Ⅱ—『他心通』への再治について—

李 子捷（博士後期課程二年）/真諦訳とされる『仏性論』における「真如」と「信楽」—『解節経』と『無上依経』との関連を中心に—

第2回定例研究発表会

発表者/論題

秋津 秀彰（博士後期課程三年）/『正法眼蔵重写記』の道元禅師伝について

大澤 邦由（博士後期課程二年）/殷邁と管志道の『楞嚴経』修証論解釈

コンスタンティノ ミリアム（修士課程二年）/禅林清規における『典座教訓』の特殊性

第3回定例研究発表会

発表者/論題

徳護（博士後期課程一年）/覚範恵洪と北宋の禅宗教団—『林間録』における覚範恵洪の教団観について—

角田 隆真（博士後期課程三年）/智門光祚の頌古についての研究

大谷 光義（博士後期課程三年）/バーヴィヴェーカの瑜伽行派批判—認識論をめぐる問題点—

第4回定例研究発表会

発表者/論題

五十嵐 嗣郎（博士後期課程三年） /—「真定府洪濟禪院語録」より—

村上 明宏（大学院研究生） /切一切有部における禪定体系（samapatti）について

梶 龍輔（博士後期課程三年） /宗教組織の担い手たち—大本経におけるリーダーシップ・コンフリクトの検討—